

広域連携型プログラムの特徴

・2026年度より、従来の初期臨床研修プログラム【STARS】に加え、新たに【広域連携型プログラム】が新設されます。

当院と連携した医師少数県等の臨床研修病院（連携先病院）で24週間の研修を行うプログラムであり、当院のローテーションに加え、異なる医療現場を経験できるプログラムになります。

1年目は当院で内科、外科、救急の必修を中心とした研修を行い、

2年目は前半に連携先病院での研修と、産婦人科、小児科、精神科、地域医療といった必修を予定しています。

2026年度の募集人員は【STARS】が4名、【広域連携型プログラム】が1名の計5名です。

広域連携型プログラム研修例

※変更の可能性あり

1年目

内科研修
24週以上

救急部門
研修
12週以上

外科
研修
8週
以上

自由
選択
4週

2年目

広域連携型
24週以上

産婦
人科
4週以上

小児科
4週以上

地域
医療
4週以上

精神科
4週以上

自由
選択
8週
以上

連携先病院について

当院の広域連携プログラムにおける連携先病院は以下のとおりです。

・秋田大学医学部附属病院(秋田県秋田市広面字蓮沼44-2) <https://www.hos.akita-u.ac.jp/index.html>

受入診療科・・・全診療科

・三重県立総合医療センター(三重県四日市市大字日永5450-132) <https://www.mie-gmc.jp/>

受入診療科・・・救急科

・八戸赤十字病院(青森県八戸市大字田面木字中明戸2) <https://www.hachinohe.jrc.or.jp/>

受入診療科・・・消化器内科、循環器内科、神経内科、呼吸器内科、外科、産婦人科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科

・信州大学医学部附属病院(長野県松本市旭3-1-1) <https://www.hp.md.shinshu-u.ac.jp/>

受入診療科・・・全診療科

※各病院の受入診療科は現在調整中のため変更となる可能性があります。